

8/10
五五

「川内再稼働やめろ」

鹿児島集会 2000人 突破口にさせぬ



川内原発に向かって抗議の声を上げる集会参加者＝9日、鹿児島県薩摩川内市

周辺自治体の住民からは、住民説明会が開かれていないことや避難計画の欠陥を批判する発言も相次ぎました。

集会後、参加者は同原発の正面ゲート前までパレードし、「再稼働の強行を許さないぞ」と怒りのごぶしごぶしを突きつけました。

集会とパレードには、日本共産党の田村貴昭衆院議員と、いせだ良子参院比例候補が参加しました。

「原発事故を二度と繰り返させない」との思いで参加した福島県農民連の根本敬会長は、「全国の原発を再稼働させる突破口であり、絶対に止めなければならぬ」と決意を込めました。

九州電力が11日にも川内^{（鹿児島）}原発の1号機は運転開始から30年を超えてボロボロだと指摘。「九電が再稼働するのなら、徹底して止し大集会」が9日、開かれました。35度を超える猛暑の中、同原発に隣接する久見崎海岸の会場で、約2000人が「民意を無視した再稼働をやめろ！」と抗議の声を上げました。

主催者を代表して基調報告した向原祥隆さんは、同